

76日間の1学期が終わります。昨年に比べ1週間長い1学期となりました。5月の連休が終わり、新型コロナウイルスも5類というインフルエンザと同じ仲間に入り、マスクを外してもよい生活となりました。「新型コロナウイルス」という言葉をあまり聞かれなくなり、友達と楽しく勉強したり遊んだりするみんなの笑顔がたくさん見られるようになりました。

先ほど、児童代表のみなさんから、1学期がんばってきた生活や学習のことについてお話がありました。2学期に向けた新たな目標を立てていましたね。

みなさんも1学期を振り返って、2学期に向けた目標を立てましょう。運動会は、学年ごとから学年団ごとに変えて実施しました。ひとつ上の学年のお兄さんやお姉さんの走る姿や競技を見ることで、来年、どんな目標を立てて運動会に参加すればよいのか見つけた人もいるでしょう。

6月は、児童運営委員の人達が、神久呂小学校からいじめがなくなるようにと考えた集会がありました。各クラス、いじめがなくなる手立てを考えました。

7月後半は、全国的に暑い日が続き、みなさんの登下校がとても心配でした。でも、委員会の人達が「あいさつスタンプラリー」をやってくれたので、暑さに負けない元気のよいあいさつを聞くことができました。2学期、どんな目標を立ててがんばっていきたいですか。

さて、1学期始業式の時に3つの言葉「気づき」「考え」「行動する」について話をしました。覚えていますか。今日は、みんなが下校する時、通路で見つけたある子の行動を紹介しますね。

私が、渡り廊下の所であいさつをしているのを知っていますね。その時に、用務員さんが通路の所に生えている草を取っていました。その日は、立っているだけで汗が流れるぐらいとても暑い日でした。そこを通りかかった子が、用務員さんに「さようなら。ありがとうございます。」と言って帰っていきました。

さて、この子は、何に「気づき」何を「考え」、「行動」したのでしょいか。少し考えてみてください。暑い日の中、草取りをしてくれている用務員さんへの感謝の気持ちを自然と表すことができるととても素晴らしい子だなと思いました。

明日から、28日間の夏休みが始まります。みんなも友達や家族、地域の人、自分と関わってくれた人に対して、「ありがとう」と感謝の気持ちを伝えたり、よい所を見つけ伝えたりしてみませんか。きっと3つの言葉「気づき」「考え」「行動する」神久呂っ子になれると思いますよ。

最後に、思い出に残るすばらしい夏休みになるよう、気をつけて欲しいことをお話します。

「自分の命を守ること」です。

- ①交通ルールを守る。
- ②川や海等水辺には、子供だけではないようにしましょう。
- ③遊びに行く時は、場所と帰る時間を家の人に伝えましょう。
- ④熱中症対策をしっかりとやりましょう。

2学期始業式に元気いっぱいの姿を見せてください。以上でお話を終わります。

